2017 年度海外研修概要

行程

- 日程　2017 年 9 月 4 日（月）～9 月 14 日（木）
- 訪問先　オランダ（アムステルダム）
  　　　　スウェーデン（ストックホルム）

※訪問先は毎年見直しを実施していますので、各年で訪問先が異なります。

以下、各都市の報告は研修参加学生によるものです。

アムステルダム

- 主な視察先：高齢者ケア、特別支援教育，ケアファーム、薬物依存ケア組織、里親協会など

　アムステルダムでは、事前学習でも学んできた高齢者、児童養護、就労支援など様々な分野について実際に目で見て、たくさんのお話を伺うことができました。里親支援や、薬物依存の話を伺った際は、私達も質問が多く出て、時間があっという間に感じられました。

　オランダの自己責任という意識が強く感じられる時が多く、日本との違いを実感し、日本にしっかり持って帰って、自分達の学びに生かしていきたいと思いました。

ストックホルム

- 主な訪問先：移民の多い学校、Royal seaport(都市開発)、小児精神科、障がい者就労支援施設

　ストックホルムでは省エネルギーなどを取り入れながらも景観の維持も重視されている都市開発や、スウェーデンにおける小児精神科の現在などのお話をいただきました。

　また、移民の多い学校では実際に学校の中を案内していただきながら、移民の子がどのように教育を受けていくかを学びました。

　障がい者の就労支援では日本と大きくことなる考えや制度にとても驚かされました。

学生交流

　今年もスウェーデンでストックホルム大学日本語学科の学生たちと交流会を行いました。

　法政大学多摩キャンパスの紹介、そして折り紙、けん玉、習字など日本の遊びも行い、夜にはストックホルムの学生と協力してスウェーデンの伝統的な料理を作り、食事をしながらどのテーブルも英語や日本語でとても賑やかに話をしていました。

　交流会後もストックホルム市内を案内してもらったり、貴重な体験をさせていただきました。